

アル・アクサ洪水第758日目：イスラエルがガザ攻撃を継続する中、ハマスがさらに2遺体を引き渡す -

Palestine Chronicle、2025年10月31日



イスラエルはガザでの虐殺を続けている。(Photo: social media, via QNN)

主要事項

- *パレスチナ・メディアは、イスラエル軍がガザ回廊南部のハーン・ユーニス東部を10回以上も空爆したと報道した。
- *アル・カッサム旅団はイスラエル人捕虜2人の遺体をガザで赤十字に引き渡したが、イスラエルの停戦破りの攻撃のために今後の遺体捜索・回収作業の妨害になると警告した。
- *ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエル軍攻撃の犠牲者数は、死者68,527人、負傷者170,395人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

10月31日 10:56 pm

*イスラエル・メディア：ヒズボラのナイム・カセム師は、米国がイスラエルのレバノン主権侵害を容認し支援していると非難し、レバノンの主権者は外国勢力でなくレバノン人民であると宣言、攻撃に対して国を守る態勢が出来ていると言った。

10月31日 10:44 pm

*イスラエル・メディア：イスラエルは国際赤十字委員会（ICRC）から遺体3体を受け取り、それらを検視のために法医学研究所にまわした。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル軍がハーン・ユニス東部で砲撃と戦車からの銃撃と家屋破壊を行っていると報じた。

10月31日 9:25 pm

*パレスチナ・クロニクル：国連人道問題調整事務所（OCHA）は、支援物資輸送隊が3日間連続でルート変更命令をイスラエルから受け、やむなくエジプト国境沿いのフィラデルフィ回廊を経由して、狭い海岸道路を進むこととなったと発表した。

10月31日 9:19 pm

*パレスチナ・クロニクル：極右のベザレル・スモトリッチ財務相は、昨日、高等計画評議会が次の会合で、西岸地区に新たに1,973戸の入植者住宅の建設を承認する予定だと発表した。

10月31日 9:17 pm

*チャンネル12：チャンネル12が行った世論調査によると、ガザの軍事作戦に関する決定は米国が行っていると考えているイスラエル人は67%、イスラエルが現在米国の監督下にあると考えているイスラエル人は69%いる。さらに、イスラエル国内で政治的暗殺が起きると思っているイスラエル人は67%あった。

*ハアレッツ紙：イスラエル軍はハマスから複数の人質遺体を受け取る準備をしている。

10月31日 8:09 pm

*フィナンシャル・タイムズ：人道支援団体は、イスラエルがNGO向けに新たな登録制度を作って、ガザへの支援を妨害していると言っている。

*イスラエル・メディア：ハマスが今夜に複数の遺体を引き渡すかもしれない。

10月31日 6:46 pm

*パレスチナ・クロニクル：この2年間、ガザの医療従事者や教育関係者がイスラエルの攻撃の標的となってきた。ヒポクラテスの誓いとジュネーブ条約に従って、医療従事者の生命と職業的尊厳はどの場所でも保護されなければならない。

[ロリ・マリア・ワトンとイクラム・メズガニ共著の小論](#)を読みたい。

10月31日 6:34 pm

*パレスチナ・クロニクル：またもやイスラエルはスデ・テイマン収容所で起きたパレスチナ人囚人に対する集団レイプ事件に激怒しているが、レイプ犯人に対してでなく、動画を流出させた責任者に対してである。[ロバート・インラケシュの小論](#)を読みたい。

10月31日 6:00 pm

*トルコの外相：トルコのハカン・フィダン外相は、今日、ガザ停戦と今後の対応を協議するために来週の月曜日に外相会議を開催すると発表した。彼は、トルコが停戦の脆弱性を懸念していると言った。彼はアンカラで記者会見を開き、外相会議にはトランプ大統領と会談した外相らが出席し、ガザ・タスクフォースと安定化部隊の編制についても協議されると説明した。「現在議論されているのは第二段階への移行、つまり安定化部隊に関する問題だ」とフィダン外相は言った。

10月31日 5:50 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルのカッツ国防相は、今日、悪名高いスデ・テイマン刑務所でイスラエル看守がパレスチナ人囚人を虐待する様子の映像の流出に関し、「容疑の重要性」を理由に、軍の最高法務官を解任したと発表した。

10月31日 5:11 pm

*パレスチナ・クロニクル：停戦にもかかわらず、イスラエルはガザ回廊全域で砲撃と爆撃を繰り返し、新たにパレスチナ人3人が死亡し、人道危機がさらに悪化している。

10月31日 5:02 pm

*アル・ジャジーラ：米高官はアル・ジャジーラに対し、米軍統合参謀本部長がガザ問題協議のためにイスラエルへ到着したと述べた。『タイムズ・オブ・イスラエル』の報道によれば、ダン・ケイン統合参謀本部長がイスラエル軍のエヤル・ザミール参謀総長と全戦線の地域情勢について協議した。

訳注1：紀元前5世紀に「医学の祖」と言われるヒポクラテスがギリシャの神々に誓った医療倫理。

*アル・カッサム旅団：パレスチナ抵抗勢力の情報筋はアル・ジャジーラに対し、赤十字国際委員会とアル・カッサム旅団がイスラエル人質の遺体を検索するために、いっしょにハーン・ユーニス東部へ向かったと話した。

10月31日 1:45 pm

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍のガザ回廊全域での軍事行動が続く中、アッシファ病院の報告によると、回廊北部のジャバリヤ・アル・バラド地区で、イスラエル軍の銃撃でパレスチナ人男性1人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、封鎖と広範な破壊が引き起こす深刻な危機の中、人道物資搬入の取り組みの一環として、限られた量の食糧トラックがキスフィム・クロッシングを通過してガザに入ったと報じた。

*イスラエル・メディア：軍検察官がエヤル・ザミール参謀総長に辞表を提出した。スデ・テイマン拘留施設でイスラエル兵がパレスチナ人囚人を虐待している様子を撮影した動画の流出事件に、彼女が関与した疑いが浮上したためである。

10月31日 11:55 am

*パレスチナ・クロニクル：ワシントンポストの記事によれば、米国監査機関の機密扱いの報告書がイスラエルがガザで人権法違反を「数百件」犯した事例を明らかにした。

10月31日 11:28 am

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル軍が停戦違反を続け、ガザ市東部のアッシエジャイヤ地区とアットゥファーフ地区で激しい砲撃を行い、住宅破壊を行ったと報じた。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、ハーン・ユーニス東部地区がイスラエル軍ヘリコプターによる激しい砲撃と銃撃を受けていると報じた。

*アル・ジャジーラ：ナセル総合病院は、捕虜交換協定の一環としてイスラエルが引き渡したパレスチナ人囚人30人の遺体が到着したと発表した。

*イスラエル国防省：イスラエル・カッツ国防大臣は、軍の主任軍事検察官がスデ・テイマン拘留施設からの映像流出に関与したために、職務から外されると発表し、「スデ・テイマン事件でイスラエル兵の中傷に関与した者は全員起訴される」と言った。

*パレスチナ・メディア：アル・アハリ・バプティスト病院の報告によると、ガザ市東部のアッシエジャイヤ地区で、イスラエル軍の銃撃でパレスチナ人1人が死亡し、その兄弟が負傷した。

10月31日 9:59 am

*イスラエル・メディア：元警官が、イスラエル兵のリハビリの担当者の家の近くで焼身自殺を図り、重傷となった。

*チャンネル14：エヤル・ザミール参謀総長は、イスラエル兵たちがパレスチナ人囚人を暴行する映像を流出させた疑いで主任軍検察官を解任した。

*イスラエル・メディア：野党指導者のヤイル・ラピッドは、エルサレムで超正統派ユダヤ教徒が徴兵に抗議するデモを行い、イスラエル国旗を燃やし、イスラエルを「敵」と呼んだ事件の後、政府が何もしないで沈黙していることを非難した。

*UNRWA：イスラエルの軍事行動の激化に伴い、学校が避難民の一時避難所になっていると発表した。ガザ回廊は依然として深刻な物資不足で、UNRWAが人道支援活動の中核となって、被災民間人の保護と支援を続けている。

*アル・ジャジーラ：ハーン・ユーニス西部のアル・マワシ地区の避難民テントへのイスラエル軍の前の攻撃で重傷を負ったパレスチナ人が死亡した。

*イエディオト・アハロノト：ベザレル・スモトリッチ財務相は、来年のクネセト選挙の前に、西岸地区における土地接収と入植地拡大を加速して「既成事実」を確立し、パレスチナ国家樹立が事実上できない状況を作ろうとしている。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル軍がハーン・ユーニス東部とガザ市東部で、4回にわたって大規模住宅破壊を行い、さらにガザ市東部では追加的爆破を行ったと報じた。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍は夜間にガザ市東部の住宅を爆破した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍戦車がガザ市東部を砲撃し、砲兵部隊がハーン・ユーニス東部を砲撃した。

*イスラエル警察：エルサレムの超正統派ユダヤ教徒の徴兵制反対デモで、警察官1人が負傷した。デモ隊は放火し、投石し、道路封鎖し、数人が逮捕された。

10月31日 12:15am

*パレスチナ・メディア：病院筋の報告によると、西岸地区ラマッラー近くの町シルワドで、14歳のパレスチナ人小年がイスラエル軍の銃撃で死亡した。

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告によれば、ハーン・ユーニス東の町バニ・スハイラへのイスラエル軍の空爆でパレスチナ人2人が負傷した。

*チャンネル12：イスラエル軍高官はチャンネル12に対し、ガザのイスラエル支配地域には武装戦闘員が地下に潜伏しているので、「徹底的な組織的掃討作戦を行っている」と述べた。

*ワシントンポスト：米務省監察官の最近の報告書は、イスラエル軍がガザで数百件の停戦違反行為を行ったように思えると指摘している。監察官はイスラエルの報告に疑問を呈し、ハマスやその他の武装グループが援助物資を盗んでいるというイスラエルの主張が本当かどうか証拠を収集していると言った。この報告書が作成されたのは停戦合意の数日前だった。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル軍機がハーン・ユーニス東の町アバサン・アル・カビーラとバニ・スハイラを爆撃したと報じた。

*パレスチナ・クロニクル：イタリア日刊紙『イル・ファット・クォティディアーノ』（日々の実事）のステファニア・マウリツィ記者の調査によると、イタリアの防衛産業企業のレオナルド社の電子機器部門は、ガザ・ジェノサイドのピーク時であった2024年と2025年にも、イスラエルのF-15戦闘機の部品を提供し続けていた。

10月30日 10:03pm

*AFP通信：トルコのエルドアン大統領は、ドイツのメルツ首相の親イスラエル発言に異議を唱え、彼にイスラエルがガザで数千人の罪のない人々を殺害し、ジェノサイドと飢餓作戦を続けていることを思い起こせと指摘した。アンカラで行われた共同記者会見で、エルドアン大統領は、イスラエルに圧力をかけ、虐殺と飢餓を終わらせる即時行動を呼びかけた。

*ハアレツ：米国は、いわゆる「イエローライン」付近で人道支援物資を配布するというイスラエル治安機関の提案を拒否した。

*イスラエル・メディア：ヒズボラが最近軍事力を強化しているという情報機関の報告を受けて、今夜、ネタニヤフ首相はレバノン情勢に関する安全保障協議を開く。

*ハマス声明：ハマスは、イスラエルが1,300戸の入植者住宅の建設を承認した翌日に、さらに1,973戸の新たな入植者住宅建設を承認したことを非難し、それをユダヤ化と入植政策の危険なエスカレーションだと言った。この入植拡大は、西岸地区を分断し、エルサレムを孤立化させ、国際法と国連決議に違反して、西岸地区併合を既成事実化するものと非難した。

10月30日 7:47pm

*パレスチナ・クロニクル：アラブ首長国連邦は、自らを紛争調停者でいわゆる「イスラム過激派」の反対者と宣伝しているが、実際にはガザやスーダンの虐殺に関与している。この二つの点を結ぶとアラブ首長国連邦政権の過激な目標が見えてくる。[ロバート・インラケシュの小論](#)を読みたい。

10月30日 5:58pm

*パレスチナ・クロニクル：アル・カッサム旅団はイスラエル人質2人の遺体を赤十字に引き渡したが、イスラエルの停戦違反が続けば今後の遺体捜索・回収活動が妨げられると警告した。